

エコールみよた Clip Board

エコール
みよた
(32)2770

参加者募集

いきいき料理教室 (全4回)

いきいき学級では、身近な旬の食材や山の幸を使った料理教室を開催します。皆さまのご参加をお待ちしています。

◇昨年度内容 行者にんにくぎょうざ・飾り巻き寿司・手打ちうどん・伊達巻など

日 時

5月19日(木)、6月9日(木)、
9月8日(木)、12月8日(木)
午前9時30分～午後1時(全回共通)

場 所

エコールみよた2階調理室

対 象 者

町内在住・在勤で、通して参加できる方

参 加 費 各回500円程度

募集定員 12人

申込受付

4月16日(土) 午前9時から

電話またはエコールみよた窓口で受付。定員になり次第締め切ります。

申し込み・問い合わせ先

教育委員会生涯学習係(32)2770



浅間縄文
ミュージアム
(32)8922

企画展

「縄文1万年の記憶」

■内 容 今から1万数千年前、日本列島に縄文時代が幕を開け、以降2500年前にいたるまで多様な文化が花開きました。1万年以上におよぶこの時代の記憶を、信州を中心に、遺跡から発見されたさまざまな出土品をもとにたどります。

■日 時 4月29日(金)～8月31日(水)

■休館日 月曜日(月曜日が祝日の場合はその翌日)

ゴールデンウィークの4月29日～5月5日と8月は無休

■場 所 浅間縄文ミュージアム 企画展示室

■入館料 町民 大人300円

町内の高校生以下の方は無料



鉢形土器(面替小谷ヶ沢遺跡出土)

『開館記念コンサート』

日時:4月16日(土) 14時～14時40分

場所:エコールみよた
エントランスホール

「うたとギター アイリッシュ音楽の調べ」
ギタリスト 干川 博 ほか

フレンドリー
図書館
(32)0800

4月のおはなし会の予定

春の昔語り

4月23日(土) 午前10時30分～11時

おはなし会(フレンズ)

4月9日(土) 午前10時30分～11時

ちいさいおともだちのおはなし会(フレンズ)

4月14日(木)・21日(木) 午前10時30分～11時

おはなし会(図書館)

4月30日(土) 午前10時30分～11時



パソコン教室①

パソコン入門コース(全5回)



パソコンの立ち上げ、マウスの操作、日本語の入力までを学びます。
パソコンを始めたいと思っている方はぜひこの機会にご参加ください。

日 程 5月10日(火)、12日(木)、17日(火)、19日(木)、24日(火) (全5回)
時 間 午前10時～正午
場 所 エコールみよた2階小会議室
対 象 者 町内在住者、在勤者
参 加 費 1人 1,800円(テキスト代込み)
募集定員 11人
申込受付 4月9日(土) 午前9時～9時15分 エコールみよたロビーで受け付けます。

※申し込みが定員を超えた場合は抽選で、初めて受講される方が優先となります。
 ※定員に達しない場合は、4月16日(土)まで募集しています。お問い合わせください。

今回は「ワードコース1」です。第2回以降の詳細は、各回受付日月の広報でお知らせします。
また、エコールみよたに年間予定表を用意しています。

問い合わせ先 教育委員会生涯学習係 (32)2770

はじめてまごころ

絵本の世界

『はるですよ ふくろうおばさん』

まだまだ寒い御代田町の春にぴったりの、長新太さんの絵本です。

寒がりのふくろうおばさんは温かい毛糸の袋を編んで、住んでいる木や林を次々包んでいきます。しかしおばさんはまだまだ寒いのです！

ふくろうおばさんの大きな寒さ対策と、とぼけた表情が最高です。小さい子どもはもちろん、つい「寒い、寒い。」とこぼしてしまふ大人も楽しめるのではないのでしょうか。

融ける雪も咲き始める花も出てこないのに、温かい季節を待ちわびる気持ちがあつたすぐ表れている不思議な絵本です。

長新太さんの絵本はダイナミックな絵、それに動物や野菜といった親しみやすい登場人物がつくるシユールなおはなしが魅力です。子どもにはわかる。大人にはわかる。どちらとも言えない深さを感じました。

みなさんも是非ご家族と一緒に長新太さんの世界にチャレンジしてみてください。



『はるですよ ふくろうおばさん』
長新太／絵
出版社／講談社

BOOK コーナー

ほんとに、いい出会い。

一般書

今月のおすすめの

一冊!!

『おれは非情勤』

ちよつと珍しい小学校が舞台の推理小説。東野圭吾さんの作品です。

著者が同じ「探偵ガリレオ」と比べるど、ちよつと頼りないタイトルですね。あらずじまで読んでみて「非情勤なのに殺人事件まで解決するのか。」と興味を引かれて手に取りました。

主人公は非常勤講師として小学校を渡り歩く「おれ」。若いのに達観しており、ミステリー小説家の夢を持つ以外は何事にも執着がない皮肉屋。クールな主人公と生意気な小学生たちの組み合わせに独特のおかしみがあります。

推理や話の筋は小学校という舞台に相応しいシンプルなもの。しかし、大人の味方でなければ子どもの味方でもない「おれ」の率直な知見には、複雑な子ども社会を解き明かす気持ち良さがあります。いじめに直面しても今の大人たちを見て、こいつらはその真似をしているわけだ。」とバツサリ。

章ごとに新たな環境へ飛び込んでいく「おれ」に共感できる部分も多く、誰にでもオススメできる作品です。



『おれは非情勤』
著者／東野圭吾
出版社／集英社文庫